6－ズィハール

● **ズィハールとは：**夫が、妻そのものあるいはその一部を、自らに婚姻を禁じられている関係にある女性そのもの、あるいはその一部に例えることです。具体的には妻に対し、「あなたは私の母同様だ」とか「あなたは私の姉の背中のようだ」とかいった表現の言葉を用いることです。

● **ズィハールが禁じられたことに潜む英知：**

イスラーム以前の無明時代には、夫があることを理由に妻に腹を立てた場合、彼女に「あなたは私にとって私の母の背中のようだ」などと言って離婚してしまう習慣がありました。

イスラームは女性をこのような恥辱から救い、ズィハールの表現上の錯誤と罪悪性を高らかに謳ったのです。というのもこのような言葉はそもそも誤りであり、妻は夫にとって婚姻を禁じられている母には成り得るわけもありません。イスラームはこのようなことを虚妄とし、ズィハールを女性に対する非合法性と定め、そのようなことを行う夫に対し贖罪を義務付けたのです。

● **ズィハールの法的位置づけ：**

1－妻に対してズィハールを行った夫は、ズィハールを破棄する贖罪を行うまで彼女と性交することを禁じられます。

2－ズィハールは非合法です。アッラーはクルアーンの中で、ズィハールを行う男たちを非難されました： **- あなた方の内でその妻に対し、ズィハールを行う者たち。彼女ら（妻たち）は彼らの母親などではない。彼らの母親は、彼らを産んだ者たち以外の何者でもないのだ。実に彼らは罪な言葉と嘘を言っている。そしてアッラーは（その贖罪を定められた）罪をよくお免じになり、赦し深いお方である。 ,** （クルアーン 58：2）

● **ズィハールの形：**

1－「あなたは私にとって私の母の背中のようだ」などという表現によって、ズィハールは即実行されます。

2－また「ラマダーン月[1]が来たら、あなたは私にとって私の母の背中のようだ」などという表現によって、ズィハールは保留された形になります。

3－また「シャアバーン月[2]の間、あなたは私にとって私の母の背中のようだ」などと言え

[1] 訳者注：ヒジュラ暦９月のこと。いわゆる断食月。

[2] 訳者注：ヒジュラ暦８月のこと。

ば、ズィハールは一時的なものになります。この場合、シャアバーン月が去ったらズィハールも失効します。そしてもしシャアバーン月に妻と性交してしまった場合は、ズィハールの贖罪をしなければなりません。

● ズィハールをした夫は、妻と性交する前に贖罪を行わなければなりません。もしそうする前に性交してしまったらそれは罪と見なされ、かつ贖罪の義務も全うしなくてはなりません。

● **ズィハールの贖罪の法的位置づけ：**

ズィハールの贖罪は、以下の順に義務付けられます：

1－ムスリムの奴隷を 1 人解放すること。

2－ムスリムの奴隷がない場合、連続 2 ヶ月間のサウム（いわゆる断食）をすること。尚サウムが禁じられている 2 つのイード[3]の日や月経などが挟まれても、その連続性を損ねることはありません。

3－もし連続 2 ヶ月間のサウムも出来なければ、60 人の貧者に一般的な種類の食料を半サーア[4]ずつ配ります。食料配給の代わりに、昼ご飯や夕ご飯などをご馳走しても構いません。

至高のアッラーはこう仰られました：**- そしてあなた方の内で妻に対し*ズィハール*を行う者たちで、以前自分たちが言ったことを撤回しようと思う者は、互いに触れ合う前に奴隷を 1 人解放するのだ。それこそあなた方が戒められているところのもの。アッラーはあなた方の行いを尽くご存知になられる。そして（奴隷が）見つからなかったら、互いに触れ合う前に 2 ヶ月連続のサウム（いわゆる断食）を行うのだ。そしてそれさえも出来なかったら、60 人の貧者に食事を与えよ。それはあなた方がアッラーとその使徒（の命）を信じるためのこと。それこそがアッラーの掟である。そして不信仰者には痛ましい懲罰があろう。 ,**（クルアーン 58：3－4）

● アッラーはその慈愛深さゆえ、罪の贖罪を貧者や困窮者への食事の提供や奴隷の解放と定められました。

● 夫が「もしあなたが某所に行ったら、あなたは私にとって私の母の背中のようだ」などと言った場合、もしそれでもって彼女を自らに禁じることを意図したのなら、それはズィハールです。ズィハールの贖罪をするまでは彼女に近づくことが出来ません。しかし

---

[3] 訳者注：「2 つのイードの日」とは、イード・アル＝フィトゥル（ラマダーン月の斎戒が明けた翌日、つまりシャウワール初日の祭日）と、イード・アル＝アドゥハー（ズル＝ヒッジャ月 10 日目の、いわゆる犠牲祭）のことです。

[4] 訳者注：サーアはマディーナの計量単位の 1 つで、果実や種子・穀物類などに用いられます。1 サーア（約 2.4kg）は 4 ムッドに相当します。

もしそのような表現でもって彼女を自らに禁じるのではなく、その行為自体を彼女に禁じることを意図したのであれば、それはズィハールではありません。その場合はその誓いを破棄するための贖罪が必要になります。

- 複数の妻を有する者がその全ての妻に対してまとめて一言でズィハールした場合、その贖罪は 1 回きりと見なされます。しかし各々の妻にそれぞれ 1 人ずつズィハールの言葉を告げた場合、その数だけの贖罪を行わなくてはなりません。